参考コース

1．市街地から

川越まつり会館
↓ 0.8 Km
川越市立美術館・川越市立博物館
↓ 0.2 Km
あぐれっしゅ川越
↓ 1.8 Km
薬師神社
↓ 0.4 Km
農業ふれあいセンター

2．南古谷駅から

南古谷駅
↓ 1.2 Km
八坂神社
↓ 1.9 Km
伊佐沼公園
↓ 0.5 Km
薬師神社
↓ 0.4 Km
農業ふれあいセンター

川越農風景ウオーキングマップ

伊佐沼の四季

春の桜並木

伊佐沼公園の山吹

蓮の花

小江戸川越は「蔵の町」として有名ですが
旧市街から　少し足をのばせば
伊佐沼、水田地帯など
どこか懐かしい　四季折々の
「農（みのり）の風」を感じることができます。
このマップを あなたのお供に
ぜひとも　体感してみてください。

（社）小江戸川越観光協会

ホームページ　http://www.koedo.or.jp/

観光に関する問合先：川越市川越駅観光案内所

049-222-5556

発行日　H23.3.1

①薬師神社（E-1）

昭和33年3月6日に市指定の有形文化財に登録された神社です。葭葺（よしぶき）の屋根、向拝付、建坪10坪の神社であり、古くから伊佐沼の西岸に祀られています。
社殿は元和9年（1623）川越城主酒井備後守忠利の奉納により建立され、元禄5年（1692）川越城主松平伊豆守信輝が補修しました。地方大工である根岸八五郎氏の手による素朴な工法がそのまま保存されたもので、郷土的特色のある建造物です。

②並木の大クス（G-5）

昭和9年3月31日に県指定の天然記念物として登録されたクスノキです。平成13年(2001)の計測では、幹周り6.12m、高さ32mでした。樹の由来は不明ですが、近辺の輪切り材等を参考に推定すると、樹齢130年程度、最大見積でも170年とされています。
現在は樹の周辺が公園となっており、住民の憩いの場になっています。

③伊佐沼公園（F-2）

伊佐沼の西側に隣接している公園です。2.94haの公園内には、冒険の森（フィールドアスレチック）、広場、野外ステージ、徒渉池（としょういけ）などがあり、木々に囲まれた自然豊な公園です。春には街路樹である桜の花見が楽しめます。

④伊佐沼周辺の田んぼ（H-2）

伊佐沼周辺には多くの水田があり、伊佐沼の水を利用したお米づくりが盛んです。夏には稲による緑色のじゅうたんが広がり、秋は稲穂が垂れ、黄金色の景色が広がっています。

⑤伊佐沼農産物直売所（F-1）

野菜・お米をはじめ、卵や豚肉、手作りハム、切り花などの地場産農産物のほか、手打ちうどん、いなり寿司、手作りまんじゅうなどの加工品があります。
営業時間：午前9時30分～午後6時
定休日：毎週月曜日（月曜が祝日の場合、月曜日は営業、火曜日が振替休）、年末年始
問合せ：049－226－3780

⑥伊佐沼庵（F-1）

江戸時代後期に市内福原地区に建設された、かやぶき屋根の旧戸田家住宅を改修した食堂です。地元の農家女性が伊佐沼農産物直売所内の加工室で製造した「地場産の小麦粉を使用したうどん」が人気です。
営業時間：午前11時～午後2時（売切れ次第終了）
定休日：月曜日（月曜が祝日の場合、月曜日は営業、火曜日が振替休）、年末年始
問合せ：049－226－3780

⑦あぐれっしゅ川越（D-2）

農産物直売所として、市内全域から新鮮な野菜や加工品、ソーセージや花木、木工品などがあります。あぐれっしゅは、アグリカルチャー（農業）、アグレッシュ（積極的）、フレッシュ（新鮮）の造語です。
営業時間：午前9時～午後5時
定休日：水曜日（祝日は営業）
問合せ：049－227－0831

⑧川越市農業ふれあいセンター（F-1）

多目的ホールや農産加工室を備えた、農業の振興と市民交流のための「ふれあいの場」です。各種展示も随時行われています。
開館時間：午前9時～午後9時（日曜日及び祝日は午後5時まで）
休館日：月曜日、年末年始
問合せ：049－226－6551

⚠コース内には、道幅の狭い箇所や交通量の多い場所があります。散策する際はお気を付けください。